

## ZigBee観測データをIEEE1888でオンライン化!!

### ※イメージ写真

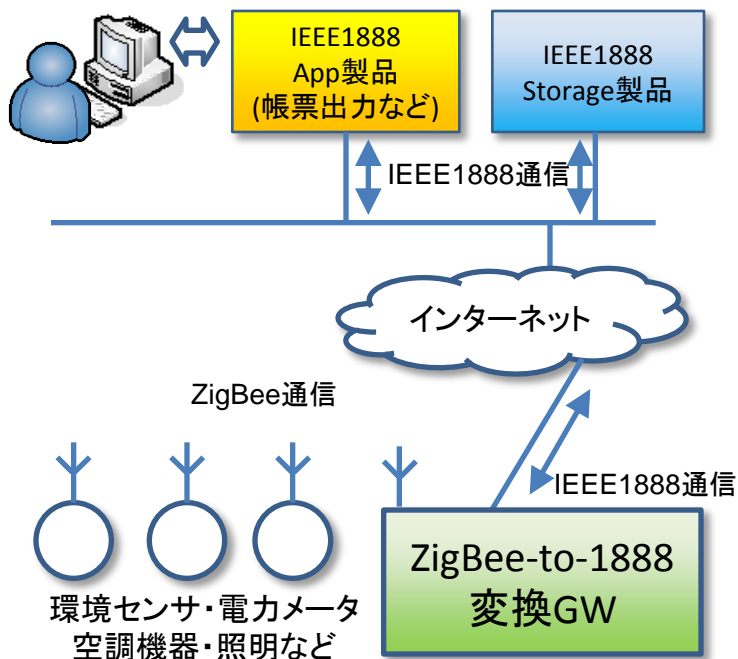


イメージ

### ※特徴

ZigBeeによって観測されたセンサーデータを IEEE1888通信規格によりインターネット・オンライン化します。AppデバイスやStorageデバイスと組み合わせることで設備の状態監視やエネルギー管理、帳票出力、設備利用形態の改善などを可能にします。

### ※応用例



### ※デバイス仕様

|          |   |
|----------|---|
| ネット接続    | 10BASE-T / 100BASE-TX<br>IPアドレス設定: DHCP or 手動<br>HTTPプロキシ: 設定可能 |
| ZigBee   | Home Automation Profile<br>Smart Energy Profile                 |
| IEEE1888 | WRITEクライアント(送信)のみ<br>最大ポイント数: 500<br>最大同時送信拠点: 5<br>再送機能: あり    |
| 電源       | AC100V - 240V (50Hz/60Hz)<br>消費電力 1.5W                          |
| サイズ      | W83.0 x H58.0 x D24.3 [mm]                                      |
| 動作温度     | 0°C ~ 60°C  |
| 質量       | 約70g  |

### ⚠ 注意事項

本機器は ZigBee → IEEE1888 への片方向の変換のみに対応している簡易版GWのイメージ構成となっています。IEEE1888 → ZigBee の変換(つまり制御)は充実版GWを利用することを想定しています。